

令和元年度第1回 四万十町地域公共交通会議 議事録（要旨）

- 日 時：令和元年5月21日（火）9時30分～10時30分
- 場 所：四万十町役場本庁 西庁舎3階 防災対策室
- 出席者：別紙のとおり
- 議 事：(1)大正地域コミュニティバスの運行経路・ダイヤ変更について
(2)十和地域コミュニティバスの運行経路・ダイヤ変更について

○その他

議事録（要旨）

1. 議事

(1) 大正地域コミュニティバスの運行経路・ダイヤ変更について

住民からの要望を受け下記のとおり運行を変更した。

路線名	運行曜日	今回の再編内容
相去線	水曜	運行経路を天ノ川東まで延長し、窪川中心部ではみどり市経由とする。また、最終便を減便し、運行ダイヤを変更する。
葛籠川線	火曜	運行曜日を火曜日に変更し、運行ダイヤを変更する
里川線	木曜	運行ダイヤを変更する
芳川線	金曜	川奥への折り返し運行を取りやめ、最終便を減便し、運行ダイヤを変更する

※令和元年8月1日から変更運行予定

(2) 十和地域コミュニティバスの運行経路・ダイヤ変更について

利用者からの要望を受け下記のとおり運行を変更した。

路線名	運行曜日	今回の再編内容
戸口・戸川線	月曜	再編無し
地吉線	火曜	運行ダイヤのみ変更
広井線	水曜	運行経路及び運行ダイヤを変更し、北の川・広井線として運行
野々川線	木曜	再編無し
古城線	金曜	運行ダイヤのみ変更
大道線	金曜	運行経路の一部延長及び運行ダイヤの変更

※令和元年 8 月 1 日から変更運行予定。

【質問・意見】

(会長)

大道路線のデマンド運行区間について詳しく聞きたい。

(アドバイザー 土居氏)

運行を行っているのは四万十交通の大正営業所。

向畑に明らかに使うという女性が一人いる。その女性は、バスを利用するときは向畑から奥大道落合まで 50 分ほどかけて歩いて行っているが、体力的に厳しくなってきた、バスを走らせて欲しいとの要望をいただいた。ただ、向畑まで毎回運行すると一人の人に対し負担が大きくなるので、大正営業所にも相談をした上で、奥大道落合から向畑までは予約があった場合のみ運行を行うようにした。

基本的に、終点（番所谷）で待ち時間を多く取るようにし、もしその間に予約が入った便があれば、その便は向畑まで迎えにいったり、また番所谷戻ってきて、その後は資料 2 の P.9 色の付いていない時刻表のとおり運行を行う。

(四万十交通大正営業所 久川氏)

向畑へ下見に行っていたら、90 歳代の男性の方もここまで入ってきてくれたらとて

もうれしいとの話をいただいたので、確実に 2 人は利用すると思われる。ただ、道路のこう配が 10 度ぐらいだが、結構急斜面になっているので、冬季に積雪等があれば入っていけないかもしれない。なので、デマンドにする場合でも、冬季は 12 月～2 月くらいまでは休止にするようなことも考えていただければと思う。

(会長)

確かに、向畑は確か海拔 300～400mあるので、積雪にしたら年間 20 日くらいだと思う。

(三浦委員)

里川線も上りは急こう配なので、ケースバイケースで運行している。事故や、車をぶつけてもいけないので、運転手さんの方には危ないと思ったら運行しないようにと伝えている。

(久川氏)

今までデマンドで予約があったが、積雪等で行けなかったことはあるか。

(三浦委員)

うちはデマンドはないが、今まで行けなかったときはない。雨で行けないときの方が多い。

(三浦委員)

利用者が高齢の方ばかりなので、強風で大雨の時などは、運転手さんもどこの誰ということがだいたいわかっているので、いつも乗る方には事前に乗るかどうかが連絡している。頑張ってくれているが、無理に出てきて転倒でもしたら危ないので、外出するかどうか確認することもある。

(会長)

三浦さんのところでデマンドの要望はないか。

(三浦委員)

今のところ要望はない。

(谷崎委員)

奥大道の人とても喜んでくれていると思う。

(猪野氏)

窪川地区の神ノ川線でもデマンドをしている。本来は前日に予約をしてもらい利用してもらうが、当日でも予約がある場合対応はしている。大道線でも同じように臨機応変に対応しても問題ないか。

(事務局)

基本的に、前日までに予約していただく方がいいが、可能であるならケースバイケースで対応いただければと思う。

(土居氏)

窪川地区は運行の運行の 3 時間前の予約だったかと思う。上り線についてはなるべく早く知りたいと思うが、下り線については直前でもそれほど影響はないのではないかと思うので、利用者が利用しやすいように運行できればいいなと思う。

(吉岡委員)

番所谷は携帯は通じるか。携帯が通じるなら、番所谷で待機時間があるので、その間に連絡があれば当日でも向畑入ってあげるのも可能かと思う。

(久川氏)

2 便目からなので、それは可能だと思う。

(久川氏)

水曜日の広井線について、ルートをもう一度教えてほしい。

(事務局)

P.4 の経路と P.5 のダイヤを一緒に見ていただきたい。

今成⇒道の駅とおわ⇒赤い線の川平トンネルを通過して柳瀬まで行き、柳瀬から折り返し、下広瀬⇒中広瀬⇒広井大橋⇒井崎集会所⇒広井大橋⇒上広瀬⇒道の駅とおわ⇒今成の順で運行する。相後や保喜などは一切通らない。

(谷崎委員)

地域を知らないといけないと思い、6 路線すべてのコミュニティバスに乗ったが、柳瀬は一人も乗らない。誰も乗車しないのに相後まで入っていたのもったいないなと思っていたので、こういう変更は良いと思う。

広井線の柳瀬というのは柳瀬温泉のことか。

(土居氏)

柳泉温泉のこと。

利用がいなかった要因として、現在の経路は循環線のような走り方をしている、ぐるっと回ってお付き合いをさせられるので、2~3回乗って、「こんなにお付き合いさせられるなら嫌だ」ということも考えられた。しかし、住民の意見を聞くと高齢者の方はいるが、移動手段に困っている人はいないようだということだったので、利用の少なかったところを運行しないようにした。

北の川・広井線では、両端にお出かけしたい人がいて、買い物、診療所、役場といったものが十川、昭和地区にあり中央に集まっているので、両端の人が午前中にお出かけし午後に帰宅できるようなダイヤ・経路になっている。

(谷崎委員)

戸川・戸口線は月曜に運行されると、美容院が休みなので、うれしくないと言っていた。しかし、今回北の川・広井線が轟口まで行くことになったので、美容院に行きたいと言っていた人は四手崎の人だが、轟口まで行って美容院に行けるのではないかと思った。

(上戸委員)

里川線や芳川線は JR とどのような接続になっているか。

(事務局)

四万十交通が運行する大正～窪川の直通路線バスがあるので、そちらに接続できるダイヤとなっている。

(上戸委員)

午後の便もバスがメインか。

(土居氏)

バスがメイン。7:42 大正駅発窪川行の JR へ合わせると、今までよりもものすごく早い便になってしまい、中のダイヤが空いてしまうので、それなら四万十交通の窪川行きの直通バスがあるので、それに乗り換えてもらうようなダイヤにしている。

(谷崎委員)

十和地域の方は JR に合ったダイヤになっているのか。

(土居氏)

予土線にも、バスにも可能な限り合ったダイヤになっている。

(会長)

大正のコミュニティバスは予土線に合っているのか。

(土居氏)

基本的には、窪川～大正の路線バスに合わせている。

【決議】

⇒議事の(1)、(2)の変更について全員一致で承認された

【補足】

(これからの手続きについて事務局から説明)

四万十交通と丸三ハイヤーに、経路・ダイヤの変更、新設のバス停等について運輸局へ変更申請してもらい、運輸局からの許可が下りれば、時刻表の変更、新規バス停の設置等の着手をしてもらう。2019年8月1日を目途に変更する予定。住民への周知は8月変更の場合、7月末の区長文書で全戸配布する。バス車内でも掲示してもらう。

(影下委員)

使用している車両も十和が14人、大正が10人乗り(バス車両ではない)なので、基本的に路線を通るときに申請が出てきた後に、道路管理者や公安委員や警察に、交通安全上や、公安上支障がないかという照会をさせてもらっている。今回はバス車両ではないので、照会自体は少ないが、照会自体はしないといけないので、それに時間がかかったりする。8月1日から変更ということであれば、2～3ヶ月かかると思うので、6月中旬頃までには提出していただきたい。

その他

(猪野氏)

コミュニティバスの運賃は100円のままでいいか。

(事務局)

現状維持。

閉会